



村山たんぽぽ通信

【第1号】 2016年6月 発行 NPO法人 村山たんぽぽ 武蔵村山市学園3-59-3 TEL 042-569-8373

「たんぽぽ合唱団」が初出演！

「市民発”元気フェスタ2016」



「村山たんぽぽ」の出店の様子。

利用者の皆さんも、綿飴やポップコーンを作ったり、飲み物の販売に汗を流し、多くの地域の方々と交流ができました。



ステージ用トラックの舞台上、元気いっばいに発表しました。

去る5月15日、武蔵村山市市民総合センターにおいて、60を超える市民活動団体による初めての市民活動団体まつり「市民発”元気フェスタ2016」が多くの皆様にお越しくださいました。賑やかな開催されました。

村山たんぽぽでは昨年、利用者として職員による「たんぽぽ合唱団」を結成し、武蔵村山市少年少女合唱団をはじめ多くの音楽団体の指導をされている井上ツツ子先生の指導の下、毎月1回のコーラスの練習を行い、毎朝のミーティング時にも練習を行いました。

当日は、春の曲「墨田川」、夏の曲「我は海の子」、秋の曲「もみじ」、冬の曲「スキー」の春夏秋冬の4曲をメドレーで歌いあげ、その後、利用者の2幡さんが村山たんぽぽの紹介と、曲の紹介を行いました。

つづいて、母を讃える名曲として世界14か国以上で歌われている山本伸一作詩の「母」の曲を静かに力強く歌いあげました。途中間奏が入るところを間違えて歌ってしまうというハプニングもありましたが笑い。

最後は、365歩のマーチを足踏みしながら元気いっばいに歌い、この日のために作った帽子を観客に向かって一斉に投げてプレゼントしたところ、皆さん喜んで受け取ってくれました。



村山党ブースでは、甲冑着付け体験コーナーも。



大勢の市民で賑わう武蔵村山市市民総合センター駐車場。

グランドゴルフ大会 & バーベキュー大会を行いました。

ゴールデンウィーク期間中の5月4日、市立さいかち公園において「村山たんぽぽ」主催の第1回グランドゴルフ大会を開催しました。朝方まで雨が降っており、中止かと思われましたが、運良く雨が上がり青空が広がって少し暑いぐらいの気候の中で、利用者と職員が3つのグループに分かれてゲームを行いました。

初めてグランドゴルフを体験するメンバーも多く、最初は心配しましたが、皆さん思ったよりもとても上手で、楽しそうにゲームを行っていました。

最初は力加減がわからず、強くクラブを振りすぎてボールが勢いよくゴールを通り過ぎたり、距離が足りなかつたりしましたが、だん



さいかち公園でのグランドゴルフ大会の様子

だん慣れてきて皆さん様になってきました。

各グループとも大きな声があき起り、大変盛り上がったゲームになったようです。

参加した皆さんが心地よい汗をかき、とても楽しかった」との声も聞くことができました。

グランドゴルフ大会終了後は、ココロセンターの駐車場に場所を移して、バーベキューを行いました。肉屋さんから頂いた高級豚肉と利用者の皆さんのリクエストに添えた牛肉やソーセージ、シシヤモ、サバ、イワシ、イカ、ホタテなど多くの種類の魚介類やスイカなど、盛りだくさんの食材が並び、皆さんお腹いっぱいになりました。

編集後記

懸案だった事業所の移転もゴールデンウィーク前に無事終了しました。グランドゴルフ明け、新しく広々とした新事業所での作業は、利用者も職員もとても嬉しそうでした。

新事業所移転までには、様々な課題が立ち上がり、とても苦労しましたが、ビルのオーナーさんの福祉への深い理解と全面的な協力のおかげでここまでどり着くことができました。職員一同深く感謝しています。

新しい快適な環境は、心を軽くしてくれます。

利用者の皆さんが、元気に明るく就労活動をしなが、やりがいと充実した生活が送れるように、私達職員も心機一転がんばっていきましょう。

事業所の移転を契機に、「この村山たんぽぽ通信」も第一歩（第一号）を踏み出しました。

皆さんの感想や御意見をお寄せ頂ければ幸いです。……………高橋（）

村山たんぽぽ通信

第1号(創刊号)

平成28年7月発行

NPO法人 村山たんぽぽ
理事長 長井 孝雄

武蔵村山市学園3-59-3
ココロセンター1F

TEL 042-569-8373

FAX 042-569-8780

e.mail:mtanpopo3598@themis.ocn.ne.jp

新年度より新たに市の児童遊園3園の 除草・清掃維持管理業務を受託しました。



今まであまり手入れが行き届かず、雑草や樹木が鬱そうと繁る公園でしたが、「村山たんぼぼ」が毎月除草・剪定・清掃等に入るようになり、近隣住民の方から「公園がすっきりして明るくなった。」との喜びの言葉をいただきました。



市に対しベンチの補修を行うことを提案。
古びたベンチも研磨・塗装によってきれいに蘇りました。

リサイクル事業の開始



3月より、資源物の回収業務を開始しました。
市の資源物回収奨励金も活用し、今後はリサイクルショップの運営も予定しています。

建築資材センター内の仕事を受託



5月より、建築足場材のメンテナンスや分別整理・袋詰め作業を行っています。エアコン完備の綺麗な休憩所もあります。

新しい仕事・事業も始まりました。

安心・安全なバリアフリーの 新事業所に移転しました。



玄関に通じる
中央の広い廊下



村山たんぼぼは、5月20日に、武蔵村山市学園三丁目の団地西通りに面したココロセンタービルの1階に移転しました。

今までは、3階建ての一般住宅を事業所にしていましたが、利用者の人数も増え、災害時のスムーズな避難が難しい状況にあり、もっと安全な場所への移転が望まれていました。

一昨年からの移転計画を進め、現在のココロセンタービルが立地や広さ等を考慮して一番最適だと考えて移転の準備を進めてきました。

しかし、ココロセンターは複数の店舗が入居するテナントビルであり、建物の用途が店舗であったため、当事業所が入居するためには、福祉への用途変更が必要でした。

そのために様々な課題をクリアしなければならず、当所の予定よりも大分遅くなってしまいました。が、ようやく待望の新事業所に移転することができました。

新事業所はバリアフリーでとても広く明るくなり、利用者の皆さんも大変喜んでおります。



ピアノやテレビの置かれた広々とした多目的室は、朝のミーティングや昼食・休憩の時に利用しています。



自主製品等を制作する明るくて広々とした作業室A



外作業の汗を流すシャワー室や喫煙者のための喫煙室も完備しています。

